

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

| 教科 | 科目 | 開設学年 (年次) | 単位数 | 教材名等 |
|----|----|--------------|-----|-----------------|
| 国語 | 古典 | 3 | 2 | 新編古典B改訂版(大修館書店) |

| | |
|------------------------------|--|
| 到達目標 ※ | 伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育むとともに、さまざまな人物像や考え方に触れ、より豊かな人生を築く手助けをする。 |
| 到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】 | 古文、漢文の両方にバランス良く取り組み、各時代のさまざまな作品に触れる。また、古文、漢文の鑑賞に必要な知識や文法を学び、日常の言語生活に活かすことができるようになる。そして、現代と比較して自分自身について考える機会を設ける。 |

| 月 | 単元・教材名 | 指導内容 | 評価方法 | 評価のポイント |
|-----|--------------------------|--|-----------|---------------------------------------|
| 4月 | 宇治拾遺物語 「十二の「子」文字」 | 漢字の音訓を用いたなぞなぞの意味を考えながら、古文を読み味わう。 | 提出物・態度・考査 | これまで学習した古文の文法や決まりを理解しているか。 |
| 5月 | 枕草子 「中納言参りたまひて」 | 宮中での知的な笑話を読み、古文を読む面白さを味わう。 | | 話の面白さに気付いているか。 |
| 6月 | 大鏡「競べ弓」 | 競べ弓のエピソードを通して、藤原道長の人物像を読み取る。 | 提出物・態度・考査 | 内容から歴史上の人物の人柄を読み取っているか。 |
| 7月 | 漢文(故事成語) 「借虎威」「朝三暮四」 | 漢文訓読のきまりを思い出し、現代にも伝わる故事成語の意味や、もともなった物語の内容を理解する。 | 提出物・態度・考査 | 漢文訓読のきまりを理解しているか。 故事成語の意味を理解しているか。 |
| 8月 | 蜻蛉日記 「町の小路の女」 | 和歌のきまりを理解しながら、夫の愛情を独占できない筆者の心情を読み取る。 | 提出物・態度・考査 | 和歌の内容を理解しているか。 |
| 9月 | 大和物語「をばすて」 雨月物語「浅茅が宿」 | 現代にも伝わる昔話や怪談を読むことを通して、人類にとって普遍的な「大切な人を思う姿」を読み取る。 | 提出物・態度・考査 | 時代ごとの「大切な人を思う姿」の描かれ方について考えているか。 |
| 10月 | 曾根崎心中「道行」 | 伝統的な七五調の調べ、その心地よさを味わい、心中前の登場人物の思いを理解する。 | 提出物・暗唱・考査 | 七五調のリズムを味わい、暗唱することができたか。 |
| 11月 | 漢詩「絶句」「贈別」 「題自画」「送友人」 | 漢詩特有の表現方法を理解し、その世界観に触れ、詩に詠まれた情景を想像する。 | 提出物・暗唱・考査 | 漢詩に表現された情景を理解しているか。 |

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。